

# ノンコア業務の遠隔支援と作業打合せのICT化の取組み

第 1230441237 号



認定証

株式会社森組  
様

あなたは、当協会が主催する建設ディレクター育成講座において、建設業全体への理解を深めるための建設基礎知識と、IT、コミュニケーションの知識を学び、建設ディレクターに必要な技能を習得されました。よって、変革期にある建設業界で、能力を発揮されることを期待し、建設ディレクターとして認定いたします。

令和5年10月10日  
一般社団法人建設ディレクター協会  
理事長 新井 恭子



日付	元請会社名	協力会社名	協力会社	職種	作業内容	作業予定	作業予定	作業予定
10/24	株式会社HAYATE	株式会社HAYATE	建設	現場管理	近元・高層部	作業	作業	作業
10/24	株式会社HAYATE	株式会社HAYATE	建設	現場管理	近元・高層部	作業	作業	作業
10/24	株式会社HAYATE	株式会社HAYATE	建設	現場管理	近元・高層部	作業	作業	作業
10/24	株式会社HAYATE	株式会社HAYATE	建設	現場管理	近元・高層部	作業	作業	作業
10/24	株式会社HAYATE	株式会社HAYATE	建設	現場管理	近元・高層部	作業	作業	作業

作業打合せのICT化

## 取組み内容

- 現場職員の長時間労働定正として、下記2件に取り組んでいる。
- ①ノンコア業務の遠隔支援による現場業務の削減への取組。  
建設ディレクターの認定を取得し、遠隔業務従事者への指導およびフォローアップを行い、まずは施工体制台帳の作成および建設業退職金共済事業に伴う、各種確認を現在実施しており、今後は写真整理などのルーティンワークについても、遠隔にて支援を計画している。
  - ②作業打合せのICT化への取組。  
大規模工事では、昼の作業打合せに備え、午前中に各職員が担当工事の作業予定等を確認し、更に関連工事との事前調整を行った上で、作業打合せ日誌を作成するため、大きな負担が発生している。建設現場施工管理サービスである「Buildee調整会議」を採用し、職長による作業予定、実績の入力から帳票出力、各種重機および資機材管理をスマホで入力することにより、元請および各業者がリアルタイムに情報共有を図る。

## 効果

- ①ノンコア業務の遠隔支援による現場業務の削減  
施工体制台帳は、各発注者により多少のオリジナルはあるものの、必要書類はほぼ共通であるため、専任者により作成を行うことで、作成処理の正確性や作成時間も短縮される。もちろん現場は資料徴収～確認～作成に費やす時間が削減され高評価であり、今後も支援内容の拡大を望んでいる。
- ②作業打合せのICT化への取組  
特に大規模工事では、元請職員の連絡調整および打合せ日誌作成時間が大幅に削減された。

## 留意事項 / その他